

アンカーフレーム（屋外用）

品番	アンカーボルトピッチ	アンカーボルトサイズ
DYDX (H) 2926	250mmX250mm (対角：354mm)	M24
DYDX (H) 2930	300mmX300mm (対角：424mm)	M24

※上記()内は加工品番です。(以降、加工品番の記載を省略します。)

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意

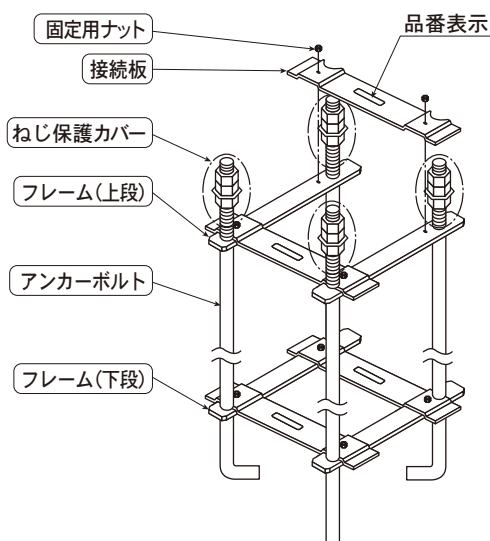
⚠ 警告

- 施工は施工説明にしたがい確実に行う。
施工に不備があるとポール転倒の原因となります。
- アンカーフレームの改造をしない。ポール転倒の原因となります。

⚠ 注意

- 基礎の大きさは使用するポール、灯具、灯数によって異なります。
土の固さ、基礎にかかる力を検討のうえ、基礎工事を行ってください。
強度不足ですとポール転倒の原因となります。
- ポールの承認図に表示されたアンカーフレームと組み合わせのうえ、使用してください。
適合外のアンカーフレームを使用するとポール転倒の原因となります。

各部の名前と取り付けかた



※図は標準品の場合です。

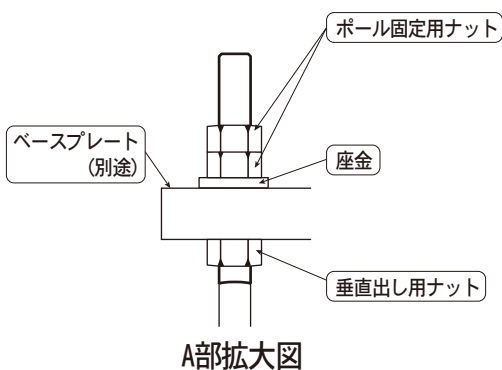
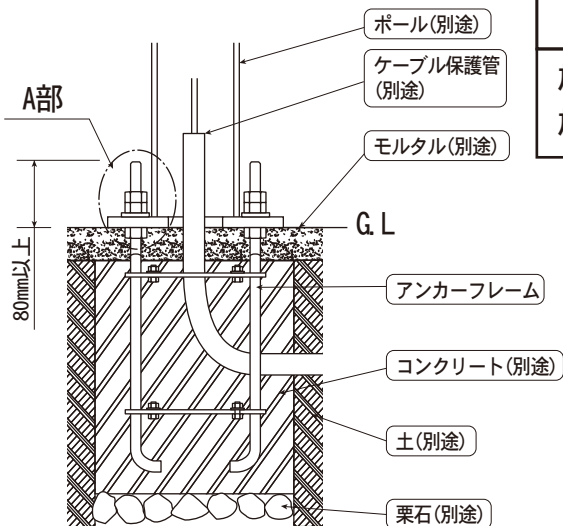
1. アンカーフレームの組立

- ・ フレームとフレームを接続板によって結合する。
(上下段各2ヶ所)

接続板は品番表示が必ず上向きになるように取りつけてください。アンカーボルトピッチが正確にでない恐れがあります。

固定用ナットは確実に締めつけてください。ナットの締めつけが不十分な場合は、アンカーボルトピッチが確実にでない恐れがあります。

各部の名前と取り付けかた



※図は標準品の場合です。

警告

施工は施工説明にしたがい確実に行う。
施工に不備があるとポール転倒の原因となります。

2. アンカーフレームの埋設

- ・ケーブル保護管を立ち上げる。
- ・アンカーフレームを設置し、水平器でフレーム上面の水平を出す。
- ・アンカーボルトピッチが持ち運びによってひしにずれていないか、対角のピッチを確認する。
- ・フレームの下側の面までコンクリートを流し込む。

地上面に出るアンカーボルトのネジ部は仕上面より80mm以上出す。

3. ポールの建柱

コンクリートが完全に固まってから行う。

- ・ネジ保護カバーをはずし、ナット(2個)と座金をとりはずす。
- ・ポールをたてる。
- ・垂直出し用ナットでポールの垂直度を調整する。
- ・ポールのベース部を座金、ナット(2個)でしっかりと固定する。
(M24 推奨締付トルク 356Nm 加工品は承認図を参照)
- ・グラウンドライン(G.L)までモルタル仕上げをする。

施工に不備があると転倒の原因となります。

取扱説明

お客様へ、この説明書は必ず保管してください。

使用前に、この取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

警告

- アンカーフレームの改造をしない。ポール転倒の原因となります。

注意

- 3～5年に1回は、工事店等の専門家による点検を実施し、不具合があったら交換してください。
*1
ポール転倒の原因となります。

*1 使用条件、使用環境で異なりますが、アンカーボルトの寿命の目安は10年です。

パナソニック株式会社 ライティング事業部 〒571-8686 大阪府門真市門真 1048
お問い合わせ先 パナソニック 照明器具・ランプ商品ご相談窓口 <https://sumai.panasonic.jp/support/>
0120-187-441(フリーダイヤル)【受付時間】月～土/9:00～18:00(祝日・三が日を除く) ※携帯電話からもご利用になれます。
0120-872-460(FAX) (Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787 Open: 9:00-17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays))